

MMPG 第150回定例研修会のご案内

■ 一般公開 ■

日時	2018年4月19日(木) 研修時間 15:30~18:10 (15:00より受付開始)	会場	ホテルイースト21 東京 東京都江東区東陽 6-3-3 TEL. 03-5683-5683(代)
会費	参加費用：1名様につき7,560円(資料代、税込) ※恐れ入りますが、お振込み手数料はご負担ください。 お振込先：三井住友銀行/新橋支店(普)1855236(カ)エム エム ピー ジーソウケン		

交通手段：東京メトロ東西線「東陽町駅」1番出口より徒歩7分

プログラム	(15:30~16:45)	定例研修会Ⅰ	1階「イースト21ホールA」
	「人口減少と社会保障」 前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部 地方創生総括官 山崎 史郎 先生	我が国の社会保障制度は、1922年の健康保険法が交付された年に始まり、創設以来、人口増加を基本に発展してきたといえます。しかしながら1990年代以降の経済低迷により、家族構成や雇用システムが激変。更には高齢化の進行により「人口減少」という社会事象が発生し、制度の根底を揺るがす事態が浮上しています。 直面している社会保障制度の問題解決にはどのような方策があるか、社会全体で取り組むべきことは何か、本講では、「ミスター介護保険」とも呼ばれ、前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生総括官であられる山崎史郎先生をお招きし、社会保障制度の現状と問題点を鋭く指摘頂くとともに、新たな方策や先進的な事例や等についてご教授頂きます。 ※ご参加に際して、『人口減少と社会保障』(中公新書)の事前購読をお勧めいたします。	
		休憩10分	
	(16:55~18:10)	定例研修会Ⅱ	同上
	「2018年度診療報酬・介護報酬 ダブル改定が医療機関に もたらす影響」 全日本病院協会 名誉会長 社会医療法人恵和会 西岡病院 理事長 西澤 寛俊 先生	2018年はダブル改定を始め、障害福祉サービス等報酬改定、地域医療計画、医療費適正化計画など、様々な制度変革が開始されます。2025年を間近に控え、社会保障給付費の膨張を抑制するため、地域医療機関にはムダのない効率的なサービス提供体制が求められています。 今回の改定では在宅医療・介護や、かかりつけ機能、利用者の自立支援、重度化防止策等に対し高い評価が与えられる一方、入院単価の高い急性期病棟での軽症者受け入れや、利益率の高い通所介護・訪問介護等への評価が下げられました。自院が地域を支える医療機関として生き残るには、地域の医療・介護ニーズと供給体制を分析し、医介連携、病診連携を充実させ、機能の最適化を図ることが不可欠です。 本講では全日本病院協会5期10年にわたり会長職を務められた西澤寛俊先生をお招きし、ダブル改定への対応策を中心として、この激動期における地域医療機関の経営戦略についてご講義頂きます。	

※講師・テーマ・講演順等は、変更される場合がございますことを予めご了承ください。 締切日：お申込4/9(月)、ご入金4/10(火)

- 参加ご希望の方は、下記に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込ください。<FAX：03-6721-9764 / mail：mmpg@mmpg.gr.jp>
- 締切日前でも定員になり次第締め切らせて頂きます(定員150名)。ご入金確認後、参加証・案内図を4/10以降に、FAXまたはメールにて送信申し上げます。
- 「お申込み名」と「お振込み名義」が異なる場合はお申し出ください。また、ご入金後のキャンセルにつきましては返金致しかねますので予めご了承ください。
- (公社)日本医療経営コンサルタント協会会員の方は、継続研修の履修時間2.5時間が認定される予定です。当日、コンサルタント証票を受付にご提示ください。

貴院・貴社名			ご参加者氏名
部署/ご担当者名	/		1)
TEL&FAX	TEL.	FAX.	2)
所在地	〒		
今後のご案内	今後、案内を希望されない場合は、お手数ですが、下記()内にご記入の上、FAXにてご返信ください。 (□ 案内を希望しない ⇒ FAX. - -)		



メディカル・マネジメント・プランニング・グループ

事務局：東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー4階 TEL. 03-6721-9763(代) FAX. 03-6721-9764